

大会名称: **第25回東北大学バスケットボールリーグ**  
**兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会**

開催場所: **東北学院大学泉キャンパス体育館**  
 試合区分: **No. 1005A3 2次リーグ女子**  
 期 日: **2024(R06)年10月5日(土)** 主審: **川熊俊**  
 開始時間: **13:30** 副審: **齊藤盛希**  
 副審: **山中直美**

<b>東北学院</b>	<b>○</b>	<b>81</b>	<b>●</b>	<b>66</b>	<b>富士</b>
一部1位					一部4位

**東北学院大学**

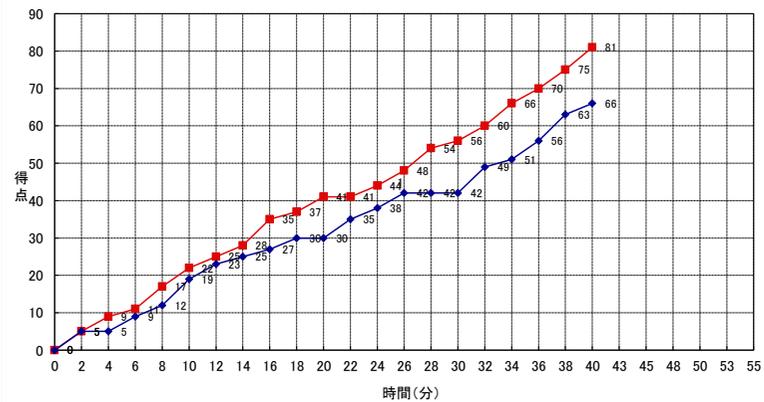
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
2	*	加藤 瑞紀	13	3	7	1	5	2	2	1	0	3	3	0
1		相原 祐海	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3		佐藤 杏	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	*	斉藤 花帆	14	0	10	6	9	2	3	2	1	3	4	1
7	*	高橋 柁	5	1	3	1	4	0	0	0	0	6	6	1
8		武田 侑樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	*	高橋 ゆら	0	0	0	0	6	0	3	2	4	1	5	1
10	*	石田 侑真	30	0	0	11	24	8	8	2	3	4	7	5
11		原田 瑠璃奈	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15		橋本 京花	2	0	2	1	3	0	0	2	2	0	2	1
23		工藤 未羽	7	1	3	1	7	2	2	0	1	4	5	1
25		鎌田 真凜	10	2	3	2	3	0	0	1	2	2	4	1
26		秋庭 愛花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27		菅井 華	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32		白戸 彩希	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
TEAM													0	
合 計			81	7	28	23	61	14	18	10	13	23	36	11
				25.0%		37.7%		77.8%						

**富士大学**

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
5	*	川村秋桜花	19	4	9	2	8	3	4	0	0	6	6	2
1		細川音羽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3		齋藤梨緒	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
4		杉村和夏	2	0	0	1	4	0	0	3	6	1	7	0
10		佐々木心晴	6	0	0	3	6	0	2	2	0	1	1	0
17		野呂心海	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		長澤由優	3	1	2	0	0	0	0	2	1	0	1	0
23	*	杉山夢子	24	4	12	5	6	2	3	1	0	5	5	1
24		西沢鼓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	*	畑中悠奈	2	0	0	0	4	2	2	3	0	2	2	1
26	*	阿部彩華	6	0	2	3	8	0	0	1	2	7	9	6
30	*	齋藤亜海	2	0	0	0	1	2	2	1	0	4	4	0
31		菅原莉衣架	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37		中村南美	2	0	0	1	4	0	0	0	2	5	7	0
77		奥山せり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
TEAM													0	
合 計			66	9	25	15	42	9	13	13	11	31	42	10
				36.0%		35.7%		69.2%						

PTS: ポイント    FG: フィールドゴール    F: ファウル    AS: アシスト  
 M: 成功        3P: 3ポイントシュート    OR: オフenseリバウンド    S: スターター  
 A: 試投        2P: 2ポイントシュート    DR: ディフェンスリバウンド    OT: 延長  
 %: シュート率    FT: フリースロー        TOT: トータルリバウンド

**得点経過**



**ゲームレポート**

○第一クォーター

第一ピリオド最初の得点は、富士大学#23杉山、すかさず東北学院も#10石田のドライブで得点を得る。東北学院は、激しいディフェンスから相手のミスを読み、得点を重ねていく。富士大学は、ドライブから合わせのジャンプシュートや3Pシュートで得点をし、両者譲らない一進一退の試合展開となる。第一ピリオドは、19対22で東北学院のリードで終わる。

○第二クォーター

第二ピリオド富士大学は、ゾーンディフェンスを仕掛ける。東北学院はゾーンディフェンスの崩しに対して苦戦するも、早い展開で、富士大学のゾーンが完成する前に攻め、得点をする。富士大学は、果敢に1対1を仕掛けるも、シュートを決め切ることができず、苦戦。第二ピリオドは、30対41で東北学院のリードで後半へ。

○第三クォーター

第三ピリオド、最初の得点は、富士大学の#5の3Pシュート。その後も#5川村のジャンプシュート、#26阿部のシュートで連続得点をする。東北学院大学は、#10石田の1対1や要所の3Pシュートで得点をし、42対56東北学院大学のリードで最終ピリオドへ。

○第四クォーター

富士大学は、速いパス回しからノーマークを作り、3Pシュートで得点を重ねていく。東北学院は、1対1で攻め、得点を重ね、激しいディフェンスからリードを開いていく。富士大学は、リードを詰めようと、積極的に3Pシュートを打ちにいき、得点を重ね、詰めていくが、勢いを止めることができず、66対81、東北学院大学のリードが勝利した。

○総評

東北学院と富士大学の試合は、前半、両者一進一退の試合展開となるが、東北学院大学の激しいディフェンスからブレイクや正確な3Pシュートやジャンプシュートで得点をし、前半を折り返す。後半、富士大学は積極的に3Pシュートを打ち、リードを詰めていくも、東北学院大学の攻撃的なオフェンスを止めることができず、試合終了。66対81、東北学院大学が勝利した。